

## 増澤淳郎先生 旭日双光章 叙勲

元東北ブロック国立病院薬剤師会 OB 会会長の増澤先生が令和 2 年秋の叙勲において、旭日双光賞の栄に浴されました。

長年薬事関係の諸活動にご尽力され、素晴らしい功績が高く評価されてのご受章と東北ブロック国立病院薬剤師会 OB 会一同心よりお祝い申し上げます。

昭和 31 年から国立病院に勤務され東北管内を転勤されました。国立病院機構宮城病院を最後にして平成元年に退職されました。その後は株式会社オオノの調剤薬局にて取締役、相談役に就かれたのち平成 18 年に退職。平成 20 年からは丸森ロイヤルケアセンターの非常勤薬剤師として令和 2 年 3 月までお勤めになりました。



このほか国立東北ブロック薬剤部科長協議会副会長や宮城県病院薬剤師会常任理事同相談役、宮城県薬剤師会副会長同相談役、仙台市薬剤師会副会長同相談役など多くの役職を歴任されました。

先生が国立病院に勤務されていた当時は薬剤師数も少なく、一人薬剤師の問題を抱える複数の施設が東北ブロックにはありました。会議への出席も大変でした。その中で業務に差し支えたと会議への不参加を決められ現状の認識を改めてもらうきっかけを作っていたいただいたことがあります。

また院外処方箋の発行については、病院薬剤師に努められた経験を活かし県薬剤師会副会長として各病院からの院外処方発行にご尽力いただきました。

増澤先生の人となりは皆さんもご存じとは思いますが、丸森ロイヤルケアセンターに先生のあと私が務めさせていただいています。女性で元看護師さんが薬剤助手さんとして働いていますが、増澤先生のような素晴らしい上司にあったことがないと言っておりました。

心から受賞のお祝いと、今後ご自愛専一にますますご活躍くださるようご祈念もうしあげます。

(文責 東北ブロック国立病院薬剤師会 OB 会会長 加藤 則夫)